

令和4年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第1】 渡辺 利治 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 新型コロナウイルス感染症対策について	① 終息の見えない現状をどう捉えているのか伺いたい。 ② 市の発展、活性化に対する考えを伺いたい。 ③ 家庭内感染を防ぐために、非感染者を市有住宅に提供する考えを伺いたい。	市長 教育長
2 ハラスメント防止条例について（条例が可決の時）	① 五位塚市政になってからの、ハラスメントに該当する案件の状況について伺いたい。 ② 楽しく明るい職場となるための真の条例なのか？伺いたい。 ③ 議員には倫理条例が制定されておりますが、どちらで対処するのか伺いたい。 ④ 施行規則案の第13条に秘密の保持に関する規定があるが、情報開示請求には応じるのか伺いたい。	市長 教育長

令和4年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第2】 徳峰 一成 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1 生活と仕事が困難な市民に新型コロナ支援を</p>	<p>① 6月市議会の一般質問での畜産農家支援については、今回提案された一般会計補正予算（第5号）に計上されており評価したい。その内容を聞きたい。</p> <p>② 今、新型コロナの感染拡大と物価高で生活が困難な高齢者の中に低年金の高齢者（中でも一人暮らしの高齢者）がおられる。こうした方の生活権を支える立場で、今後思い切ったコロナ支援が必要ではないか。所見を聞きたい。</p> <p>③ 上記の質問に関連して、年金受給者の現状を以下の内容で聞きたい。 年金受給額が50万円以下、50万円超～100万円以下、100万円超～150万円以下、150万円超～200万円以下、200万円超～250万円以下、250万円超～300万円以下、300万円超の受給者数について（この分類での把握が難しい場合は、別なランクに分けて報告されたい。）。</p>	<p>市長</p>
<p>2 学校給食は来年度から無料に</p>	<p>① これまで保育料と医療費の保護者負担は基本的に解消されており、残る大きな課題は給食費である。曾於市、志布志市、大崎町など県内でも、また全国でも、保護者負担を軽減する取組はみられる。（※例えば、青森市は来年度の計画） 来年度から県内では曾於市が先陣を切って、学校給食は無料とすべきではないか。このことを強く求めたい。所見を聞きたい。</p>	<p>教育長 (市長)</p>

<p>3 こもれ日を感じる街路樹行政を</p>	<p>○ 6月市議会の一般質問「曾於市に寄ってみたい、行ってみたいまちづくりを」を踏まえた質問である。</p> <p>① 現在、市内の国道，県道，市道のそれぞれの路線数と総延長を聞きたい。</p> <p>② 環境美化を含む行き届いた道路行政を推進するには，道路に沿った草木などの伐採は大事ではないか。市の方針と取組の現状，課題等を聞きたい。</p> <p>○ 次に，発想の転換を求める立場で，以下の6点を質問したい。</p> <p>③ 今後，業者に委託する草木等の伐採は，ブッシュチョッパー（機械）を使って，可能な限り土手の高さまで行うべきではないか（※県が一部実施している。）。特に見苦しい個所から長期計画で実施するよう提案したい。所見を聞きたい。</p> <p>④ 現在，業者は（アタッチメントの）ブッシュチョッパーは所有していないため，リース会社に頼っているのではないか。長期にわたり，継続して行うために，市はこの機械導入に助成をすべきではないか。所見を聞きたい。</p> <p>⑤ これまで市道沿いの平地での草木等の伐採は，ガードレールの外側のそこそこまで行っていたが，今後は2メートルほど奥まで広げることを基本方針とすべきではないか。一部業者の善意に頼ってきた点が見られる。 このことで，美観上，大きな前進となることが期待できる。所見を聞きたい。</p> <p>⑥ これまで毎年（540万円の予算）樹木等の高所伐採を実施したことは，住民から歓迎されている。ただ，高所伐採作業車がないため，伐採後物足りなさが残る印象は拭えない。このため，来年度予算で高所伐採作業車を導入すべきではないか。抜本改善を期待して，所見を聞きたい。</p>	<p>市長</p>
-------------------------	--	-----------

⑦ 市道沿いは、杉など雑木が多い。残念ながら多くが枝払いなどしていないため、見苦しい個所が多い。長期計画を立て、見苦しい個所から枝払いをすべきではないか（※これも県が一部実施している。）。また、市は、国（道）、県（道）について実施されるよう要請すべきではないか。

このことで、美観上、大きな前進が期待できるため、所見を聞きたい。

⑧ 最後に、特に提案したい点として、今後農村部を中心とした市道沿いに、長期計画を立て、クヌギなど落葉樹を植えるよう提案したい。

このことで留意したいのは、クヌギの成長後の枝ぶりなど考え、地権者の了解をいただき、市道の奥3メートルほどのところに植林すること。合わせて、植林後は、下刈りなどある程度の管理は必要となる。農村地域の高齢化が進むなか、地域住民は地域を良くしたいと望んでおり、市民参加型の街路樹行政の仕組みを目指すよう提案したい。前向きな所見をお聞きしたい。

以上述べたこれらの取組で、十数年後は国内ではトップ水準の街路樹行政が期待できるのではないかと。

令和4年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第3】 原田 賢一郎 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 県の予防治山事業について	<p>① この事業概要と目的について伺います。</p> <p>② この事業の施行箇所は市内で何カ所あるか伺います。</p> <p>③ この事業で植え込まれた木（くぬぎ等）は保安林ということで、勝手には切られないと認識しているが間違いないか伺います。</p> <p>④ この事業で植え込まれた木（くぬぎ等）の倒木による被害等の相談は寄せられていないか伺います。</p> <p>⑤ 今後の対応策をどう考えているか伺います。</p>	市長
2 水稻専用肥料について	<p>① 私は昨年から追肥をしなくてもよい水田専用元肥，JAの普通期晩生ロングを利用し2年目になります。参考資料の写真で分かるように約3mmほどの白い粒を畦際で発見したので，それを収集し曾於畑かんセンターで調べてもらった結果，マイクロプラスチックであることが判明した。市の技連会等で水稻肥料等について検討はされていないのか。またそのような問題の指摘はないのか伺います。</p> <p>② この肥料の早急な改善が必要と考えるが，市の考えを伺います。</p>	市長
3 消防団活動のあり方について	<p>① 市の消防団員総数，分団数，各分団における定員数の充足率について伺います。</p> <p>② 市の職員で分団に加入している団員数を分団ごとに伺います。</p>	市長

<p>4 南九州畜産 獣医学拠点事 業について</p>	<p>③ 約100年前に始まったとされている操法大会は2年に1回開催されているが、この大会をどう認識され、どのように考えているか伺います。</p> <p>④ 操法大会の審査結果の中身を一切公表しない団員のやる気を削ぐようなこのやり方ではなく、審査結果の開示を求めてきたが、それも改善されないまま、旧態依然として現状にマッチしていない操法大会が繰り返されている。2年に1度とはいえ、要員（幹部等）に過重な負担となっているが、もっと現状にマッチした操法大会に刷新すべきと考えるが、市当局はどう考えているのか伺います。</p> <p>① 財部高校跡地におけるこの事業がスタートするということで、8月17日、牛舎、鶏舎、堆肥舎等の新築、研究・教育棟（旧校舎の改修工事）の安全祈願祭が開催された。あと半年余りしかないが大丈夫か伺います。</p> <p>② 令和5年4月以降、令和6年4月開設までの事業は何が残っているのか伺います。</p> <p>③ 最終的な総事業費はいくらになるのか伺います。</p> <p>④ 開設後の施設の運営や維持管理等に対する交付税措置はないのか伺います。</p> <p>⑤ 開設後の施設の名称は決まっているのか伺います。</p> <p>⑥ 財部高校の利活用問題は、平成30年度の看護大学誘致調査研究に始まり、今の南九州畜産獣医学拠点事業に落ち着いた経緯がある。22億円という多額の投資事業であるこの事業は、是非とも成功させなければならない。獣医師の卵の育成は基より、南九州畜産の振興と発展、ひいては日本の畜産振興に大きく貢献する重要な事業である。 この事業を是非とも成功させるのだという熱意と決意、覚悟のほどを伺います。</p>	<p>市長</p>
-------------------------------------	---	-----------

令和4年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第4】 上村 龍生 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1 市長の政治姿勢（鹿屋市米空軍無人偵察機MQ9一時展開計画の反対表明）について</p>	<p>今年の7月13日（水）米空軍無人偵察機の鹿屋基地への配備計画に対する南日本新聞社のアンケート調査の結果について、五位塚市長の反対表明が掲載された。内容的に良く分からない点もあり数項目質問します。</p> <p>① 南日本新聞記事によると、鹿屋市周辺9市町アンケートがあり、反対表明は五位塚市長一人だけとあったが、表明時点で一時展開計画の詳細を承知していたのか伺います。</p> <p>② 表明時点で、鹿屋市の説明は聞いていたのか伺います。</p> <p>③ 鹿児島県に対しても計画を認めるべきではないと市長は回答されているが、県は地元鹿屋市の意向を尊重しながら慎重に判断しようとしていたが、県からの説明は受けていたのか。受けていないのであれば、県に対して失礼ではないかと思うが、市長の見解を伺います。</p> <p>④ 個人としての思想・良心・表現の自由は、憲法第19条及び第21条で保障されており誰も止められません。その意味で、私の考えとは全く違いますが、個人としての考え方は尊重されるべきであります。しかし、市長としての発言は、別な次元での問題があります。曾於市の市長としての発言によって県との関係がギクシャクしてくると、いろんな面で曾於市の利益に反するのではないかと考えられますが、市長の見解を伺います。</p>	<p>市長</p>

<p>2 農業政策について</p>	<p>⑤ 今回の件で、一部県とのやり取りがキャンセルないし延期になったと聞き及んでいるが、影響はなかったのか伺います。</p> <p>⑥ 今後、曾於市長としての発言は、曾於市の利益を考えて行うべきと考えるが、市長の考えを伺います。</p> <p>① 最近の農業全般の環境について、新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機、更には円安等による影響が出てきていると思うが、現状について報告してください。</p> <p>② 原油高・資材高・肥料高・飼料高により、農業経営が圧迫されている現状に間違いはないと思われるが、国・県・本市それぞれの支援策について報告してください。</p> <p>③ 本市における農業生産の主流である畜産業について、現状での問題点を報告してください。</p> <p>④ 最近の子牛価格等の下落傾向について、当局で分析情報があれば報告してください。</p> <p>⑤ 子牛価格等の下落と飼料高騰が続けば、特に10頭未満生産農家等の小規模経営農家は、経営維持が出来なくなるのではないかとされている。何らかの対策が必要ではないか伺います。</p> <p>⑥ 市内の堆肥舎施設数が足りず、畜産農家では、9月農繁期までの堆肥置場確保に困っている現状があります。30万円の施設整備補助がありますが、資材の高騰でとても足りないとの声が寄せられており、個人・公共施設どちらでもよいのですが、国・県等から有利な制度を引き出し整備してほしいとの多くの声が寄せられています。市長の考えを伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>3 財政状況について</p>	<p>① 財政調整基金の過去3年間の年間の月毎の残高を報告してください。</p>	<p>市長</p>



- |  |   |  |
|--|---|--|
|  | <p>② 今後の財政調整基金残高の見通しを報告してください。</p> <p>③ 一時借入金の近年の状況を報告してください。</p> <p>④ ③についてどのような場面での運用を考えているか伺います。</p> |  |
|--|---|--|